

## 下北地域

# 自動施肥かん水装置を活用した 夏秋いちご土耕栽培マニュアル



令和6年3月

下北地域県民局地域農林水産部

# はしがき

下北地域の夏秋いちごは、夏季冷涼な条件を活かした四季成り性いちごの導入により、平成16年に東通村で作付が開始されました。夏秋期の国産いちごは、ケーキ等の業務用としてニーズが高いことから、東通村とむつ市に作付が定着しています。

近年は、他産業からの新規就農者が夏秋いちご栽培に参入し、国の給付金制度や産地パワーアップ事業等を活用して施設整備が進み、作付面積は増加傾向にあります。

一方、夏秋いちごは栽培期間、労働時間が長く、細やかな栽培管理が欠かせない品目です。確実に所得を上げ、個々の経営を安定させていくためには、栽培技術や経営管理能力の底上げが必要となっています。

当県民局では、令和3年度から「新規就農者が支える下北『夏秋いちご』産地力強化事業」において、日射比例式自動施肥かん水装置、自動換気装置及び環境測定機器が装備されたハウスに「夏秋いちごスマート農業試験展示ほ」を設置し、その活用について調査してきました。本マニュアルでは、夏秋いちごの土耕栽培において、かん水・施肥を自動化する際に必要な知識と注意点を取りまとめました。また、併せて夏秋いちごの基本的な栽培管理技術についても紹介しています。

生産者の皆さんには、本マニュアルを参考に、労働時間の削減や夏秋いちごの高品質・安定生産に取り組んでいただき、下北「夏秋いちご」産地の発展につなげていただくことを期待いたします。

令和6年3月

下北地域県民局地域農林水産部 農業普及振興室長 若宮 英夫



# 目次

I	自動施肥かん水装置を導入する前に	
1	かん水の自動化に必要な条件	1
2	自動かん水装置	2
3	自動かん水に使用されるチューブ	4
II	実践編 点滴チューブでのかん水	
1	点滴チューブの設置	8
2	土耕栽培におけるかん水量の決め方	9
3	土壌水分を把握する方法	9
4	かん水時間の計算	11
5	夏秋いちごスマート農業試験展示ほにおけるかん水の事例	12
III	実践編 点滴チューブでのかん水・同時施肥	
1	土耕栽培では、基肥を施用した方が安全	15
2	かん水同時施肥	15
3	肥料の種類	15
4	混入倍率の設定	18
IV	自動かん水装置の保守管理	
1	シーズン終了後、冬になる前に行う保守管理	19
2	春の再稼働	21
3	ポンプのよくあるトラブル	23
4	知っておきたい用語	24
V	夏秋いちごの栽培管理編	
1	いちごの生理・生態	25
2	ハウスの温度管理	26
3	基肥の施用量	27
4	株養成期の管理	27
5	花房の摘除、花上げの判断	29
6	開花～果実肥大期の管理	29
7	摘葉	30
8	ハウス周辺的环境整備	30
9	定植2ヶ月後～収穫開始前の芽数の管理	31
10	高温期の換気、高温対策	32
11	収穫済み花房の摘除・摘葉	32
12	越冬直後の管理	32
VI	参考文献・参考資料	33